

(特非) エコ・リーグ

“高等教育の持続可能性”(Sustainability in Higher Education) に向けて学生から大学へ環境経営の提案

助成活動がメディアに掲載された回数	37 回
「エコ成績表」に関して「参考になった」と回答した大学	100%
活動の全体目標に対する達成度	80%



エコキャンパスツアー (立命館大学)

◆成果と工夫したポイント

●成果

- ・延べ 200 大学以上が調査に参加。
- ・「エコ大学ランキング」は、大学ランキング誌などにも掲載された。
- ・事後アンケートに回答した大学の 97% が、報告書「エコ大学白書」の内容を参考にしていると回答。

●工夫

当団体の強みである、全国の大学環境サークル等との強いネットワークを活かし、調査・活動促進を行った。

課 題

国内では、省エネなどに取り組む大学は増えてきたものの、認識不足、ノウハウの不足等のため、包括的な「持続可能性の向上」に向けた取組みにまで至っていない。

目 標

「高等教育の持続可能性 (以下、SHE)」の概念を普及させ、取組みの意義を認知させることで、国内大学の持続可能性にむけた取組み内容の拡充と、将来社会を主体的に創っていく人材の育成を目指す。

活動内容

- ・国内の全大学を対象に SHE も指標に組み入れたアンケート調査を実施。意欲的に取り組む大学を「エコ大学ランキング」として表彰した。
- ・SHE の取組みを国内外で調査し、その情報を「エコ大学白書」等の報告書・イベントにて発信した。
- ・SHE に対する学生等の主体的な取組み・大学への提言を促すため、セミナー等の開催や、「省エネ・創エネワークブック」の作成等の支援を行った。

達成できなかったこと

SHE の取組みの普及には、社会からの認知・要望の高まりも必要となる。大学内外から、普及・促進・インセンティブの創出を、今後も継続して行っていきたい。

今後の展望

SHE に取り組む大学が増え続けている。若者の立場からそのようなエコ大学を選び、創り続けていきたい。



「ゼロから始める省エネ・創エネワークブック」